

(別紙4(2))

事業所名 チアフル音明かり

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 10月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	認知症のレベルの違いから、他者への中傷・批難見られている。	孤立せず支え合えるユニット作り。	・相手の良い所を伝える。 ・互いの距離間を保つ。 ・仲介に入る。	6ヶ月
2	15	帰宅願望。	早くホームに馴染んで頂く。	・本人の訴えに耳を傾ける。 ・家族様の協力を得る。 ・気分転換を図る。 ・信頼関係を深め、他者とも交流を図る。	6ヶ月
3	12	職員に活気と向上心が見られない。	各自が楽しく、やりがいを持って働ける職場作り。	・自分一人で抱え込まず相談する。 ・行事は担当者任せにせず全職員協力	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

目標達成計画

作成日: 平成 28年 月 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	利用者同士の関係づくり 相性の悪い方への職員介入方法	個々の愚痴、悪口、いじめを減らす。	<ul style="list-style-type: none"> ・食事時やおやつ時の席の配置に考慮し、悪口が減らせる介入をする。(近くに職員を配置する。) ・利用者同士が協力して家事がこなせるよう役割を与える。 ・利用者どうしの関わりの介入は職員同士の役割も重要であり、連携を図る。 	12ヶ月
2	19	家族に対しては受け身である。	家族の思いや職員の思いが互いに伝え合える関係になりたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・面会時は挨拶のみで終わらせるのではなく、些細なこともお伝えし、双方がしっかりと共有できる関係を築く。時にはお茶を飲みながら、世間話をしながら家族の悩みや要望を聴ける環境の提供をしていきたい。 	12ヶ月
3	38	一人ひとりの暮らしのペースに合わせるのではなく、職員側の都合に合わせた暮らしになっている。	一人一人の希望やペースにあった暮らしをして頂く	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の勤務状況が職員不足である。日々の業務に追われているのが正直なところであり、職員側の都合で物事を進めるのではなく、可能な限り利用者に職員が合わせていく。無理強いすることなく利用者の意思の尊重をする。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。